

平成 25 年度 県立横浜南陵高等学校 不祥事ゼロプログラムの検証結果

1 平成 25 年度の活動状況

4月5日 「生徒に対する携帯電話・電子メールの適切な使用の徹底について」
(高校教育指導課長通知)

4月10日 「教職員としての自覚」(不祥事防止職員啓発資料)

5月17日 「部活動中の事故について」

6月3日 「教育課程関係の事故防止点検表」に基づくセルフチェック

6月14日 平成 25 年度不祥事ゼロプログラムの提示

7月23日 「体罰について」

9月6日 「重要情報の管理とそのモラル」

9月26日 「STOP! ザ・スクール・セクハラ」

10月17日 「個人情報の管理」(定期試験前の注意喚起)

10月25日 「セクハラ・パワハラ防止啓発」

第1回不祥事防止研修会 10月25日～「体罰・不適切な指導の防止について」
(講師：総合教育センター教育指導専門員)

11月13日 「ソーシャルメディアの私的利用」

12月2日 「交通事故・交通違反の防止」

12月12日 新採用から3年目の教員研修会～事故防止の一助とした情報交換を行った

12月17日 「公務員としての自覚」

第2回不祥事防止研修会 12月19日～「セクシャルハラスメントの防止について」
(参加者体験型，講師：総合教育センター教育指導専門員)

1月10日 「入学者選抜」

2月25日 「情報セキュリティを意識する」

3月3日 「懲戒処分を受けることとは…」

3月11日 「書類の整理・業務の引継ぎをしっかりとする！」

2 上記の活動に対する校長の意見

平成 25 年度は体罰事故の防止を最重要課題に位置づけ取り組みを進めてきたが、その目標は達成できたものとする。事故不祥事防止において大切なことは、発生を未然防止することであり、課題は危険予知と予防対策の力の向上を図ることである。

10/25 と 12/19 に実施した外部講師による不祥事防止研修会は、職員の意識啓発と具体的な知識獲得において必要かつ効果的なものであった。

業務の点検と見直し、問題点については具体的な改善を加えながら、報告・連絡・相談を励行し、風通しのよい職場づくりと人材育成に取り組んでいきたいと考える。

3 平成 26 年度における取組予定

外部講師による研修や事故防止会議の開催だけでなく、朝の打ち合わせ時の注意喚起、資料提供による呼び掛けを綿密に行うことなどにより、日頃から「不祥事ゼロ」を実現する雰囲気を作り高めたい。